

温泉街の中心にありながら、驚くほどの源泉量のかげ流し温泉

群馬県・伊香保温泉

ちぎらじんせんてい

千明仁泉亭

CHIGIRA JINSENTEI

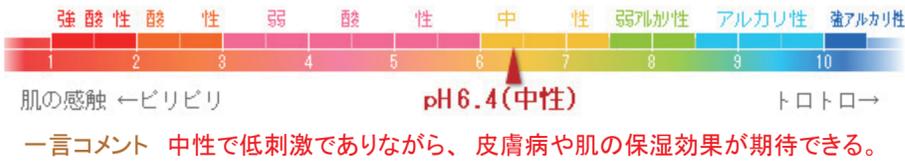
〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保45 TEL:0279-72-3355



宿データ

1泊2食料金 ¥16,000～
1泊朝食料金 設定なし
素泊り NG 一人泊 NG
宿泊時の貸切風呂料金 無料
日帰り 設定なし
日帰り貸切温泉 設定なし

水素イオン濃度 (pHペーパー)



温泉成分表

湯の色 茶褐色
溶存物質 (ガス性のものを除く成分①+②+③の合計) 1,184mg/kg
泉温 41.2℃ pH値 6.4 (中性)
湧出量 4.627リットル/分
一人あたりの温泉利用量 (湧出量/収容人数) 約2.6リットル/人

Table of ion components including Sodium, Calcium, Magnesium, and Sulfate ions with their respective concentrations.

Table of non-dissolved components including silicic acid and carbon dioxide.

Summary table for total dissolved and component totals.

Table for other trace components like total sulfur and lead/copper.

※適応症・禁忌症に関して、平成26年7月改正の「鉱泉分析法指針」に準拠しています。

この泉質ならではの浴用の適応症

きりきず、末梢循環障害、冷感性、うつ状態、皮膚乾燥症

浴用の一般的適応症

筋肉もしくは関節の慢性的な痛みまたはこわばり (関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期)、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え症、末梢循環障害、胃腸機能の低下 (胃がもたれる、腸にガスがたまるなど)、軽傷高血圧、耐糖能異常 (糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息または肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状 (睡眠障害、うつ状態など)、病後回復期、疲労回復、健康増進。

浴用の一般的禁忌症

病気の活動期 (特に熱のあるとき)、活動性の結核、進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など身体衰弱の著しい場合、少し動くと息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気、むくみのあるような重い腎臓の病気、消化管出血、目に見える出血があるとき、慢性的な病気の急性増悪期

飲用の適応症

不可 ※保健所に飲用申請を不提出

分析日

平成29年5月30日 (群馬県薬剤師会環境衛生試験センター)

データ製作 温泉コム株式会社
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-7-2 第3矢木ビル
TEL 03-5485-1311 FAX 03-5485-3500
E-MAIL info@onsencom.jp

貸切温泉どっとこむ http://www.kashikiri-onsen.com/

データ製作: 2018年5月20日

泉質名: カルシウム・ナトリウム-硫酸塩・炭酸水素塩・塩化物温泉
低張性 中性温泉 (旧泉質名: 含重曹食塩-石膏泉)

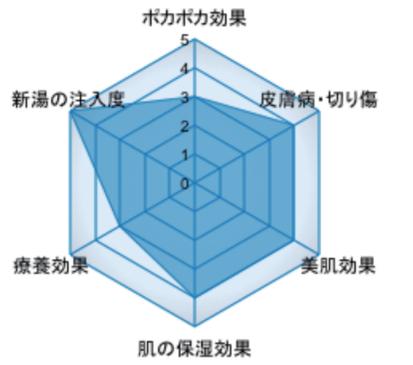
源泉率: 100%
湯の入替: 毎日
源泉の湧出状況: 「小間口権利者組合」が集中管理

引湯方法: 源泉井戸から落差を利用して栗の木の樋を通して各旅館に配湯
源泉から湯舟までの距離: 約1,500m
温度の調整方法: 湯舟に注がれる湯量を調節
飲泉: 不可 ※保健所に飲用申請を不提出

源泉かけ流し風呂: 男女別大浴場 x 2・露天風呂 x 2・客室露天風呂 x 4・貸切風呂 x 4

Table showing hot spring utilization status for water, heating, disinfection, circulation, and additives.

温泉力 チャート (5段階評価)



美肌の湯度数 ※最高は4つ星

★★★★☆

- ★石膏泉 (カルシウム-硫酸塩泉)
肌のハリと弾力を呼び起こす作用
★重曹泉 (ナトリウム-炭酸水素塩泉)
皮脂や老廃物を乳状にして洗い流す作用

こんな人に最適

肌本来の「ハリ」と「弾力」を回復させたい方
肌が弱く、すぐに肌あれや皮膚病になりがちな方
オイリースキンの方
軽～中程度のアトピー性皮膚炎の方
貧血、更年期障害、生理不順の女性

美肌の湯 4要素 該当数 2

Table with 4 columns: Skin Whitening, Skin Softening, Skin Revitalization, and Skin Soothing. The second and third columns are highlighted.

温泉レポート (文・温泉&宿コンシェルジュ 大竹仁一)

温泉「黄金 (こがね) の湯」の色は、茶褐色。それは湯に含まれる鉄分が空気に触れ、その神秘的な色となるからだ。

pH値も6.4と中性。
人肌が弱酸性であるため、刺激が少なく肌に優しい感触が味わえるということ。
この湯の泉質名は、「カルシウム・ナトリウム-硫酸塩・炭酸水素塩・塩化物泉」。

温泉の溶存物質で注目したいのは、やはり一番多く含まれているカルシウムイオンと硫酸塩イオン。
これは、旧泉質名でいうと「石膏泉」(カルシウム-硫酸塩泉)に分類されるものであるが、硫酸イオンは、いわゆる「傷口をふさぐ」作用があり、それと同時に皮膚の弾力性を刺激し、「シワを防ぐ」効果もあるという。カルシウムイオンは、角質層の形成を促進させる効果があるので、「石膏泉」は「美肌の湯」としても知られている。

ちなみに、カルシウムイオンは、精神的にリラックスさせる鎮静作用もあるとされている。

陰イオンの中で次に多く含まれているのは、炭酸水素イオン。これはカラダ中の血行を良くする効果がある。これが、ナトリウムイオンと結びつき、「重曹泉」となる。

「重曹泉」は、皮脂や古い角質を石けんのように洗い流してくれる作用があり、入浴後さっぱりした印象を受けられる場合がある。

油性の肌でお悩みの方には、特にお勧めな泉質ではある。

もうひとつの主成分の塩素イオンは、カラダの芯まで温めてくれる保温効果があるとされる。いわゆる「食塩泉」(ナトリウム-塩化物泉)の作用で、塩分が汗腺を防ぎ、熱の放出を防ぐというわけだ。

このように、適応症の豊富さが物語るように、極めて極上の温泉である事がわかる。
さらに、天然の保湿成分と言われるメタケイ酸も豊富に含まれ、湯冷めしにくく、肌もしっとり。女性にも人気の泉質となっているようだ。
それでいて、皮膚病、切り傷、やけどなどに効果があるというから、このお湯のファンは多い。
実は、この宿の常連客には、アトピー性皮膚炎で悩んでいる方が多く、それだけ効き目があるということなのだろう。

肌をスベスベにしながら、殺菌作用もあり、保湿効果があるのだから、当然といえば当然か。
年配の方の保養向けとしてもお勧めできる。

鉄分の含有量も見逃せない。
泉質名を決めるルールで言えば、若干溶存物質が足りないのが「含鉄泉」とは命名できないが、このお湯の濁り方を見れば相当な効能がありそうだと分かる。
本来、「婦人の湯」と呼ばれ、貧血、更年期障害、月経障害にいいとされる。

また、飲泉の適応症としては、糖尿病、痛風、肥満症、胆石症、慢性胆嚢炎、慢性便秘などがあるが、残念ながら今のところこの宿では保健所の飲用の許可を取っていないという。